



2020年7月

アウディ ジャパン株式会社  
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106  
アウディコミュニケーションセンター

## 製品ハイライト

# 新型 Audi Q3 / Q3 Sportback

## エクステリアデザイン

### Audi Q3

- Q ファミリーを象徴するオクタゴン（八角形）のシングルフレームグリル。ワイドなフレームと水平基調のグリル。
- 低いルーフライン、長いルーフェッジスポイラー、大きく弧を描いた D ピラー。流れるようなショルダーラインと quattro (クワトロ)の遺伝子を想起させるホイールアーチ上の輪郭、ヘッドライトとリアライトのシンメトリカルなライトグラフィック。
- LED ヘッドライトを標準装備。
- 3つの装備ライン（標準、advanced、S line）ボディカラーは9色を用意。Advanced のフェンダー、サイドシルはボディ同色に。S line はフェンダーはボディ同色、サイドシルはマットプラチナムグレーにペイント。S line には専用ボディカラーも用意。
- 35 TFSI は 17 インチアルミホイールを、advanced と S line は 18 インチを標準装備。19 インチもオプションで用意。

### Audi Q3 Sportback

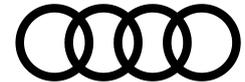
- Q ファミリーを象徴するオクタゴンシングルフレームグリル。ブラック仕上げ、立体的な造形、大型台形エアインレット、特徴的なバンパー。
- クーペのようなパッセンジャーキャビン、フラットなルーフライン、ロングルーフェッジスポイラー、大きく傾斜した D ピラー、quattro フルタイム四輪駆動の存在を暗示させるホイールアーチ上の力強い造形、引き締まったミッドセクション。
- Sportback にはプロGRESSステアリングを標準装備。
- Q3 Sportback 35 TFSI はマンハッタングレーによるコントラストペイント仕上げ。ウインドウモールディングにハイグロスパッケージを標準装備、ボディカラーは9色を用意。
- 35 TFSI は 17 インチアルミホイールを標準装備。オプションで 18 インチも用意。
- S line はマットアルミシルバーのラジエーターグリルなど専用デザインのディテールを備え、「Q」DNA のキャラクターを強調。19 インチホイールを標準装備して、専用ボディカラーを採用。

## サスペンション

- S line はスポーツサスペンションを標準装備。
- TDI モデルには、ヒルディセントコントロールを標準搭載。

## 駆動システム

- 市場導入時
  - 35 TFSI、1.5 TFSI、110kW (150hp)、シリンダーオンデマンド機能を備え、低燃費とハイレベルな快適性を実現するガソリンエンジン
  - 35 TDI quattro、2.0 TDI、110kW (150hp)、パワフルなディーゼルエンジン 2.0 TDI 搭載車には電子制御式 quattro フルタイム 4 輪駆動システムを標準装備



## 寸法とスペースコンセプト

- 定員 5 名、広々としたインテリア、快適な乗降性とスポーティなシートポジションを提供するひとクラス上のフロントシート、電動調整式シートはオプション設定。
- リヤシートは標準で 130mm 前後に調整可能、バックレストの角度も調整可能。
- ラゲッジコンパートメント容量は 530~1,525ℓ(Sportback は 1,400 ℓ)、足の動き (キックアクション) でも作動する電動テールゲートをオプション設定。

## インテリアデザイン

- 上下 2 つのゾーンに分割され、幅広さが強調されるスポーティなインテリア。先進的な造形と操作コンセプトを融合。
- MMI タッチディスプレイを標準装備。広範囲にブラックガラス調のダッシュボードを採用。

## 操作系、エン터테인먼트とコネクティビティ

- 10.25 インチ アウディバーチャルコックピットおよび、10.1 インチディスプレイ付き MMI タッチを標準装備。
- myAudi アプリは、車両とスマートフォンをシームレスに接続。
- ワイヤレス充電とセットのアウディスマートフォンインターフェイス、Bang & Olufsen 3D サウンドシステムといったオプションを用意。

## 装備

- アウディプレセンスフロント、サラウンドビューカメラを標準装備。
- アダプティブクルーズアシスト、エマージェンシーアシスト、ハイビームアシスト、サイドアシストなどをオプション設定。
- LED ヘッドライトを標準装備。LED リヤコンビネーションライトとダイナミックターンインジケータ (リヤ) を備える。



詳細版

## **Audi Q3 / Q3 Sportback :**

新型 Audi Q3 は、オールラウンダーとして高い可能性を秘めたプレミアムコンパクト SUV です。2012 年以來 8 年ぶりに第 2 世代としてフルモデルチェンジした Audi Q3 は、ダイナミックなスタイルを特徴とするだけでなく、より広く、より多目的なクルマに仕上がっています。アウディラインナップの上級モデルと同様、フルデジタルの操作及びディスプレイコンセプト、広範囲なインフォテインメントシステム、革新的なアシスタンスシステムも装備しています。サスペンションもさらに進化し、快適性が向上しています。

そしてクーペのようなシルエットを特徴とする、アウディ初のコンパクトクロスオーバーSUV、Audi Q3 Sportback を製品ラインナップに加えます。このモデルは、SUV ならではの力強い存在感と日常ユースにおける優れた利便性に、スポーティでエレガントなスタイルと俊敏なハンドリングを組み合わせ、新型 Q3 同様上級モデルから受け継がれた運転支援システム、デジタル操作コンセプト、優れたコネクティビティを備えたインテリアを特徴としています。

### **エクステリアデザイン**

#### **Audi Q3**

新型 Audi Q3 は、大型のエアインレットや大胆な意匠のオクタゴン（八角形）のシングルフレームグリルにより、スポーティな外観を備えています。このグリルは光と影の抑揚を生み出し、力強いフロントエンドを演出しています。シングルフレームグリルの左右には、スリムなウェッジシェイプのヘッドライトが設置されています。サイドビューを見ると、ヘッドライトとリヤライトが対称的なグラフィックを形成することにより、バランスの取れたエクステリアデザインを創出しています。前後のライトは、ショルダーラインによってスタイリッシュに接続され、ホイールアーチ上の力強いプリスターが、鍛え上げられたアスリートのような印象を与えます。この造形は、アウディの quattro（クワトロ）DNA からインスピレーションを得たもので、フロントあるいはリアから見たときに、スタイルをよりワイドに見せています。リヤビューでは、長く伸びたルーフエッジスポイラーと力強く均等に弧を描いた D ピラーが、躍動感に溢れた外観を生み出しています。フロントと同様に、リアも造形的に水平ラインで 2 つのゾーンに分かれています。上段は L 字型のリアライトが配置されています。リアの下部に配置された 4 本のリブを持つディフューザーインサートは、シングルフレームとの関連性をもたせ、テールパイプのトリムデザインを統合しています。

#### **Audi Q3 Sportback**

アウディの Q ファミリーに、スポーティなコンパクトクロスオーバーSUV が加わりました。Audi Q3 Sportback は、表現力豊かなクーペスタイルのデザインだけでなく、革新的なテクノロジーとスポーティなキャラクターでもユーザーを魅了します。このコンパクト SUV クーペの特徴は、力強さと高い精度を感じさせるデザインです。2 つの要素は、あらゆるディテールに反映されています。フロントエンドの最大の特徴は、大型のオクタゴンシングルフレームグリルです。ブラック仕上げのグリルには立体的な造形が施され、印象的なシルバーのフレームが装着されています。このフレームによって、スポーティなスタイルがさらに強調されています。同じデザインエレメントは、台形のエアインレットにも適用されています。左右のエアインレットは、シングルフレームグリル下部に設置された細いブレードを介して相互に接続されています。フラットなヘッドライトは、内側に向かって先端が細くなり、外側にはデイトタイムランニングライトが組み込まれています。



クーペのようなパッシンジャーキャビンは、力強いフロントエンドと見事なコントラストを演出しています。ルーフラインが大きく傾斜しているため、姉妹モデルの Q3 よりもはるかに長く見えますが、その違いはわずか約 10mm (\*ベースモデル比) です。その一方で、アウディのデザイナーは、全高を 45mm 低くしました。優雅なラインを描きながらショルダーラインに流れ込む D ピラーは、長いルーフエッジスポイラーとともに、Audi Q3 Sportback に今にも走り出しそうな躍動感を与えています。ホイール上には、quattro フルタイム四輪駆動システムの存在を暗示させる力強い造形が施されています。Q3 よりもわずかに低い位置に設定されたショルダーラインは、ボディの高さを視覚的に低く見せる効果があります。ドアの下部に設置された凹面は、ミッドセクションを強調し、筋肉質で引き締まったキャラクターを表現しています。

スポーティなリヤバンパーは、フロントエンドと同様に力強い印象を与えます。ここでは、光と影が織りなす見事なコントラストが演出されています。低いウィンドー、リヤライトなど、数多くのデザインディテールによって幅広さが強調されています。またリヤライトには、ヘッドライトの形状が反映されています。細長いブレードを取り囲むように設置されたデザイントリムの形状には、フロントエンドのエアインレットと同様の手法が採用されています。

#### **控えめなスタイルからスポーティなスタイルまで：エクステリアのバリエーション**

Audi Q3/Q3 Sportback には、合計で 9 色のボディカラーが用意されています。これには、3 つのソリッドカラー、1 つのパールエフェクト、5 つのメタリックペイント仕上げが含まれています。

Audi Q3 の advanced ではシングルフレームグリルにアルミニウムエレメントを装着し、直線基調の「Q」DNA のキャラクターを際立たせます。またバンパーはマットセレナイトシルバーとなります。フェンダー、サイドシルはボディ同色に、サイドウインドウモールディングがハイグロスパッケージとなります。S line はフロントバンパーおよびサイドシルはマットプラチナムグレーになります。ホイールアーチはボディ同色で、フェンダーに S line エンブレムが備わります。

新たに Q3 ファミリーに加わった Audi Q3 Sportback は、ボディ下部のアタッチメントをコントラストカラーのマンハッタングレーで塗装し、SUV キャラクターを強調しています。S line を選択すると、バンパー、ホイールアーチトリム、シルトリムがボディ同色になります。立体的なシングルフレームグリルにアルミニウムエレメントが装着され、直線基調の「Q」DNA のキャラクターを際立たせます。さらに、サイドシルにはシルバーのインサートが装着されます。4 本の垂直リブを備えたディフューザーには、ブーメランを連想させるエアアウトレットが配置され、リヤエンドのスタイルをさらにダイナミックに見せています。タイヤとホイールは、すべての Audi Q3 Sportback には、標準でハイグロスパッケージが採用されています。これにより、ウインドウモールディングにはアルミニウムが採用され、B ピラーと C ピラートリムはブラック仕上げとなります。

Audi Q3/Q3 Sportback とともに、ベースモデルでは 215/65 タイヤと洗練されたデザインの 5 ツインスポーク 17 インチホイールを標準装着。18 インチもオプションで用意されます。S line を選択すると、235/50 タイヤと 20 スポーク V デザインの 19 インチアルミホイールが標準となります。ターボブルーとデイトナグレーは、S line 専用のボディカラーです。

#### **ヘッドライト：**

ヘッドライトには、標準モデルでも LED テクノロジーが採用されています。リヤライトにも LED テクノロジーが採用され、ダイナミックターンインジケータも採用されています。



## サスペンション

Audi Q3/Q3 Sportback は、さまざまな路面で運転する楽しさを提供します。市街地、長距離ドライブ、そしてオフロードでも、このコンパクトなクロスオーバーモデルは、ダイナミックでオールラウンドな走りでドライバーのニーズに応えます。サスペンションは、この多目的なクルマのキャラクターを明確に表現し、俊敏なハンドリングと高い快適性を同時に実現しています。長いホイールベースが、その基盤を提供しています。

### 多用途性：オンロードとオフロードにおける俊敏な走り

Audi Q3/Q3 Sportback で S line を選択すると、スポーツサスペンションが装着され、硬めのスプリング/ダンパーにより、ワインディングロードにおいて優れた俊敏性を提供します。

グレードにより標準もしくはオプション設定されるオーディオライブセレクトは、エンジンとトランスミッションの設定に加えて、ステアリングアシストにも影響を及ぼします。ドライバーは、オート、コンフォート、ダイナミック、オフロード、エフィシエンシー、インディビジュアルの、6 つの異なる走行モードを選択することができます。オフロードモードを選択すると、エレクトロニックスタビリゼーションコントロールが、トラクションコントロールシステムをオフロードモードに切り替えます。エレクトロニックスタビリゼーションコントロール (ESC) は、必要に応じて完全にオフにすることもできます。この場合、ホイールスリップに対する介入は事実上行いません。しかし、低速域ではわずかなスリップ制御が行われるため、氷上、深い雪上、砂地などでの発進をサポートします。

### スポーティで正確なハンドリング：サスペンション、ステアリング、ホイール

Audi Q3/Q3 Sportback のフロントには、ロワーウィッシュボーンを備えたマクファーソンストラット サスペンションが採用されています。ラゲージコンパートメント容量を広くするため、コイルスプリングとショックアブソーバーは別体となっています。

プログレッシブステアリングは、ニュートラルな状態でも 14.8 : 1 というスポーティなレシオが与えられています。ステアリングレシオは、ステアリングホイールを回すにつれてさらにダイレクトな設定となり、フルロック位置までステアリングを操舵した場合のギアレシオは 11.4:1 となります。これにより、この SUV クーペは、狭い道を運転する場合でも、わずかなステアリング操作で、クルマを正確に動かすことができます。電動パワーステアリングも、プログレッシブステアリングと協調して作動し、低速ではアシスト力が高まるように設計されています。

Audi Q3 の標準モデルには、低い転がり抵抗を特徴とする 215/65 タイヤと 17 インチ軽合金ホイールを標準装備しています。Advanced および S line は、235/55 タイヤと 18 インチ鋳造アルミホイールを標準装備します。またオプションとして 235/50 タイヤと 19 インチホイールの組み合わせを用意しています。

Audi Q3 Sportback の標準モデルにも、低い転がり抵抗を特徴とする 215/65 タイヤと 17 インチ軽合金ホイールを標準装備しています。オプションとして、235/55 タイヤと 18 インチ鋳造アルミホイールの設定もあります。S line では、235/50 タイヤと 19 インチホイールの組み合わせを標準装備しています。



## 駆動システム

Audi Q3 / Q3 Sportback は、日本市場向けに 2 種類のエンジン（1.5 TFSI、2.0 TDI）を設定しています。エントリーレベルのガソリンエンジンを搭載した 35 TFSI、ディーゼルエンジンを搭載した 35 TDI quattro は、ともにエンジンはターボチャージャー付きの 4 気筒直噴エンジンで最高出力は 150hp です。洗練され、効率的に作動するこれらのエンジンは、Euro 6d-TEMP 排出ガス規制に適合しています。

### 軽量かつ効率的：1.5 TFSI

エントリーレベルのガソリンエンジンは、軽快なレスポンスと低燃費を両立させています。このエンジンは、110kW（150hp）の最高出力と 250Nm/1,500~3,500rpm の最大トルクを発生します。

このコンパクトなガソリンエンジンは、高度なテクノロジーによって効率的に作動します。低～中負荷領域では、シリンダーオンデマンド（COD）システムが作動し、2 番及び 3 番シリンダーを一時的に休止にします。これは、吸気バルブと排気バルブを閉じて、燃料噴射と点火を停止することによって行われます。アルミニウム製クランクケースを採用したことにより軽量化を実現し、シリンダーライナーには、プラズマ溶射によって鉄コーティングが施され、摩擦が大幅に削減されています。シリンダーヘッドに統合されたエキゾーストマニホールドには冷却回路が設置され、効率的な熱管理が可能になっています。コモンレールシステムは最大 350 バールの圧力を生成し、均一な燃料噴射に加え、火炎前面の均一な分布、エミッションの低減を実現しています。

### 力強いトルク：2.0 TDI

2.0 TDI は、力強いトルクと非常にスムーズな作動を特徴としています。技術的なハイライトは、クランクケース内の 2 つの balanser シャフト、低い内部摩擦、シリンダーブロックとシリンダーヘッド用の個別の冷却回路による優れたサーマルマネージメント（熱管理）が挙げられます。

最高出力は 110kW（150hp）、最大トルクは 340Nm/1,750~3,000rpm です。

Audi Q3 / Q3 Sportback	35 TFSI	35 TDI quattro
排気量 cc	1,498	1,968
最高出力 kW (hp)	110 (150) / 5,000~6,000	110 (150) / 3,500~4,000
最大トルク Nm/rpm	250 / 1,500~3,500	340 / 1,750~3,000
駆動システム	前輪駆動	quattro ドライブ
トランスミッション	7 速 S tronic	7 速 S tronic



### 俊敏なシフトと高い快適性：7 速 S tronic

S tronic の低速側のギアはクロスレシオに設定され、スポーティな加速を実現する一方で、高速側のギアはワイドレシオに設定され、エンジン回転数の低下と燃費の向上に貢献しています。このデュアルクラッチトランスミッションは、瞬時にシフトチェンジを完了し、ドライバーがアクセルペダルから足を離すと、多くの状況でコースティングモードを作動させることが可能です。コースティングモードは、オーディオドライブセレクトでダイナミックモードとオフロードモードを選択すると無効になります。

quattro ドライブは、ディーゼルエンジンに標準で搭載されます。その中心的なコンポーネントは、重量配分を最適化するためにリヤアクスルに取り付けられた電子制御油圧式マルチプレートクラッチです。その電子制御システムは、優れた安定性、強力なトラクション、ハイレベルなドライビングプレジャーを融合しています。ドライバーが高速でコーナーに進入すると、駆動トルクの一部が後輪にも送られるようになります。その状態から加速すると、さらに多くのトルクが後輪へ配分されるようになります。

限界走行時には、quattro フルタイム四輪駆動システムは、ホイールセレクトィブトルクコントロールと密接に連携して作動します。ソフトウェアの機能によりハンドリングがさらにダイナミックになると同時に、負荷の低いコーナー内側のホイールに軽くブレーキをかけることにより、駆動トルクを外側のホイールに再配分して走行安定性を向上させます。この機能は、前輪駆動モデルでは、コーナー内側の前輪のみに作用します。

### 寸法とスペースコンセプト

Audi Q3/Q3 Sportback のそのスポーティなキャラクターは寸法に明確に表れています。全長は 4,490/4,500mm、全高は 1610/1,565mm（ルーフアンテナを除く）、全幅は 1,840mm です。Audi Q3 と比較すると、この SUV クーペは、全長は約 10mm 長く、全高は 45mm 低くなっています。ホイールベースは両モデルともに 2,680mm で、広々としたスペースの基盤となっています。

パッセンジャーセルの骨格には、熱間成形スチール製のコンポーネントが採用されています。これは、ボディシエル重量の 25% を占め、非常に高い強度と軽量性を兼ね備えています。これらのハイテクスチールは、非常に優れたボディ剛性の前提条件となり、正確なハンドリングと最高品質の組み付け精度にも貢献しています。

優れた防音性と高度な空力音響性能により、この SUV クーペの室内騒音レベルは非常に低く抑えられています。防音フロントガラスは標準装備され、オプションで色付きのプライバシーガラスをリヤに装着することができます。

### 優れた快適性と機能：インテリアと装備

Audi Q3/Q3 Sportback は、本格的な 5 人乗りのクルマとして設計されています。優れた乗降性と視界を提供する一方で、スポーティな運転席と助手席のシートポジションも特徴としています。フロントシートは電動調整式シートヒーター付きをオプションで選択可能です。ステアリングホイールは、3 スポークレザーでマルチファンクションスイッチを備えた標準仕様に加え、ボトムフラット仕様、シフトパドル付きなどが用意されています。

リヤシートのポジションは、標準で前後に 130mm 移動することができます。シートバックは、40:20:40 の 3 分割タイプで、7 段階にリクライニングさせることもできます。リヤシート用の



アームレストには、2つのカップホルダーが装備されています。さらに、魅力的なオプション装備として、2分割式パノラマガラスサンルーフも用意されています。

### **最大 1,525ℓ の積載容量：ラゲージコンパートメント**

Audi Q3/Q3 Sportback のもう一つの大きな特徴は、広いラゲージコンパートメントです。リヤシートとバックレストのポジションを移動することにより、ラゲージコンパートメント容量は Q3 が 530~1,525ℓ、クーペスタイルの Sportback でも 530~1,400 ℓ まで変化、さらに広く確保することができます。またモデルにより、Q3 は 3 段階、Q3 Sportback は 2 段階のポジション調整が可能です。リヤシェルフを使用しない場合は、積載フロアの下に格納することができます。また、オプションで電動式テールゲートも用意されています。コンビニエンスキーと組み合わせることによって、テールゲートを足の動き（キックアクション）で開閉することができます。

## **インテリアデザイン**

Audi Q3/Q3 Sportback のインテリアには、エクステリアの緊張感のあるスポーティなデザインが反映されています。水平基調のラインが強調されることにより、インテリアには広々とした雰囲気が出されています。ドアパネルの堅牢なロックレバーは、SUV の力強いキャラクターを表現しています。

### **アウディの上級モデルのスタイルを反映：コックピット**

インストルメントパネルは、上下 2 つのゾーンに分割され、幅広さが強調されています。上部のゾーンにはエアVENTが統合される一方で、下部のゾーンは、さまざまな操作パネルやスイッチが設置されています。エルゴノミクスコンセプトは、アウディブランドの上級モデルに準じています。その中心的なエレメントは、標準装備の MMI タッチディスプレイです。このディスプレイは、オフにすると周囲のハイグロスブラックのガラス調パネルに溶け込んで、ほとんど見えなくなります。このガラス調パネルは、シングルフレームグリルと同様に横長の八角形状となっており、ウィンドウ側にはヘッドライトの操作モジュールが組み込まれています。コックピット全体は、ドライバーに向けて角度が付けられています。MMI タッチディスプレイと同様、空調スイッチが配置されたセンターコンソールは、ドライバーに向けて 10°傾けられています。

## **操作系とディスプレイ**

Audi Q3/Q3 Sportback の操作系及びディスプレイのコンセプトは、先進的、ロジカルで理解しやすいものです。また、アウディのデジタル化に対する取り組みも示しています。バーチャルコックピットおよび MMI タッチディスプレイを標準装備します。

### **MMI ナビゲーション：**

MMI タッチディスプレイのサイズは 10.1 インチです。さらに、アウディバーチャルコックピット（10.25 インチ）を装備しています。丸型メーターとインフォテインメントのコンテンツのサイズは、マルチファンクションステアリングホイールの View ボタンにより変更することができます。

### **すばやく簡単：フリーテキスト検索とボイスコントロール**

MMI ナビゲーションのメニューは、スマートフォンのようにフラットでわかりやすい構造になっています。ナビゲーションの目的地検索は、フリーテキスト入力に基づいています。入力には、仮



想キーパッド（車両が静止している場合）または手書き文字認識機能を使用することができます。最初の数文字を入力しただけで候補が表示されます。

#### **インフォテインメント&コネクティビティ：**

また、Audi connect サービスを利用することもできます。この機能は、ナビゲーションを理想的に補完します。データ転送は、SIM カード（Audi connect SIM）を介してネットワークに接続します。

#### **Audi Connect：**

Audi connect サービスには、オンライン交通情報、POI（Point of Interest）検索、駐車スペースやガソリンスタンドに関する情報が含まれます。これらの情報は、価格や利用状況などを含め、ナビゲーションマップに直接表示されます。また、オンラインニュースへのアクセスも含まれます。Wi-Fi ホットスポット機能を使用すると、乗員のモバイル機器をネットワークに接続することができます。

Google Earth の高解像度衛星画像、主要都市の詳細な 3D モデルにより、さらに容易に目的地に到着することができます。

#### **身近なコネクテッド機能：myAudi アプリ**

Audi connect の数多くの機能は、無料の myAudi アプリに組み込まれています。このアプリは、オーナーのスマートフォンと Audi Q3/Q3 Sportback を接続します。例えば、アプリで検索したナビゲーションの目的地を、MMI に転送することができます。

#### **まったく新しいリスニング体験：電話とサウンドシステム**

オプションのオーディオスマートフォンインターフェイスを選択すれば、多用途にスマートフォンとクルマを接続することができます。この機能は、オーナーの iOS 及び Android スマートフォンとクルマを接続し、Apple CarPlay または Android Auto 環境を MMI ディスプレイに転送します。iPhone の場合、ワイヤレスで接続することも可能です。スマートフォンを接続するための 2 つの USB ポートは、センターコンソールに設置されています。USB ポートにポータブルメディアプレーヤーを接続すると、クルマのスピーカーを使用して音楽を再生することができます。USB ポートの 1 つは USB Type-A、もう 1 つはより高速なデータ転送を実現し、接続が容易な対称ポートを備えた USB Type-C となっています。

Bang & Olufsen 3D サウンドシステムは、最大 680 ワットの出力を備え、乗員に特別なリスニング体験を提供します。このシステムは 15 個のスピーカーを使用し、そのうちの 6 個のスピーカーがバーチャル 3D サウンドを生成します。これらの内の 4 個は、インストルメントパネルのエリアに配置され、フロントガラスからの反射を利用しています。他の 2 個は、左右の D ピラーに設置されています。オーディオがフロウンホーファー研究所と共同で開発したアルゴリズムにより、サウンドに奥行きと深みが加わっています。

#### **ドライバーアシスタンスシステム（運転支援システム）**

Audi Q3/Q3 Sportback は、数多くのアシストシステムにより、より安全に運転できるようになり、街中でも長距離ドライブでも快適性のレベルが向上しています。



**充実した標準安全装備：**

Audi Q3/Q3 Sportbackは、10km/h 以上で走行中にシステムが歩行者あるいは先行車に衝突する恐れがあると判断すると、警告や衝突被害軽減ブレーキを作動して衝突の回避、または衝撃を軽減するアウディプレセンスフロントを標準装着としています。アウディプレセンスフロントは、約10km/h～85km/hで走行中に前方を横断中の歩行者を、約10km/h～250km/hでは前方の走行中の車両を検知。危険な状況が発生しそうになった際に、ドライバーに対して聴覚及び視覚的に警告を発し、ドライバーが反応を示さなかった場合システムがブレーキを作動させ、衝突の衝撃緩和や回避を図ります。

360°を見渡すサラウンドビューカメラも標準装備しており、駐車及び狭い道での取り回しに使用することができます。このシステムは、MMI ディスプレイに、クルマの周囲の映像を直接表示し、ドライバーはいくつかのビューを選択することができます。これには、リバースカメラビュー、フロント&リヤパノラマビューに加えて、ホイールビューも選択することができます。ホイールビューは、ホイールが縁石に接触して損傷するのを防ぎます。

**快適性を向上させるオプション装備：**

ドライバーがウインカーを出さずに車線を横切ろうとしていることをフロントカメラが検知すると、ステアリングに介入して修正操作をアシストするアウディアクティブレーンアシストや、後方を監視する2基のレーダーセンサーを使用し死角にいる車両を検知する車線変更警告システムのアウディサイドアシストなどをオプションで用意しています。

また、アダプティブクルーズアシストは、最高 200km/h までの速度で起動し、アダプティブクルーズコントロール、アクティブレーンアシストと協調して作動します。前後及び横方向の制御でドライバーをサポートすることによって、特にロングドライブにおける快適性が大幅に向上しています。このシステムは、アシスタンスパッケージの一部として提供されます。

このアシスタンスパッケージには、ハイビームアシスト、サイドアシスト、エマージェンシーアシストも含まれます。エマージェンシーアシストは、システムの限度内で、ドライバーが危険に反応しているかどうかを検知し、反応していない場合は、視覚的、音響的、触覚的な警告を発します。それでもドライバーが反応を示さない場合は、システムが制御を引き受けて、クルマを現在の走行レーン内に自動的に停止させます。同時に、ハザードランプも点滅させます。